

▼レスミット錠 [内]

【重要度】 【一般製剤名】メダゼパム medazepam 【分類】抗不安剤 [BZ系]

【単位】▼2mg・▼5mg/錠

【常用量】10～30mg/日

【用法】分1～3

【透析患者への投与方法】常用量の1/3～1/2を初回投与量とし経過をみて、その後の使用量や投与方法を決定 (1)

【保存期CKD患者への投与方法】常用量の1/3～1/2を初回投与量とし経過をみて、その後の使用量や投与方法を決定 (1)

【特徴】ベンゾジアゼピン系化合物で、鎮静・催眠作用、筋弛緩作用が弱い。

【主な副作用・毒性】依存性、刺激興奮、錯乱、発疹、眠気、振戦、しびれ、発汗、熱感、貧血、白血球減少、筋弛緩、易疲労感等の筋緊張低下症状、尿蛋白、浮腫、消化器症状など。自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させない。

【tmax】活性体として9hr程度 (1)

【代謝】活性本体はN-デスメチルジアゼパム [受容体親和性はメダゼパムの100倍強い] (1)

【排泄】尿中回収率60% (1)

【t1/2】メダゼパム：1～2hr、N-デスメチルジアゼパム：51～120hr (1)

【蛋白結合率】メダゼパム：99.3%、N-デスメチルジアゼパム：97.6% (1)

【Vd】N-デスメチルジアゼパム：0.93～1.27L/kg (1)

【MW】270.76

【透析性】ジアゼパムは除去されない (1)

【O/W係数】25704 [1-オクタノール/水系] (1)

【相互作用】中枢神経抑制剤と併用注意 (1)

【更新日】20151207

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。